



平成24年5月期第2四半期 決算説明会

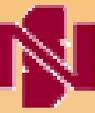
大証2部 6496



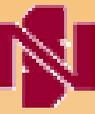
株式会社 中北製作所

<http://www.nakakita-s.co.jp>

平成24年2月3日 大阪



- ・会社概要
- ・平成24年5月期第2四半期 実績
- ・平成24年5月期見通し
- ・今後の展望
- ・コーポレートデータ



. 会社概要



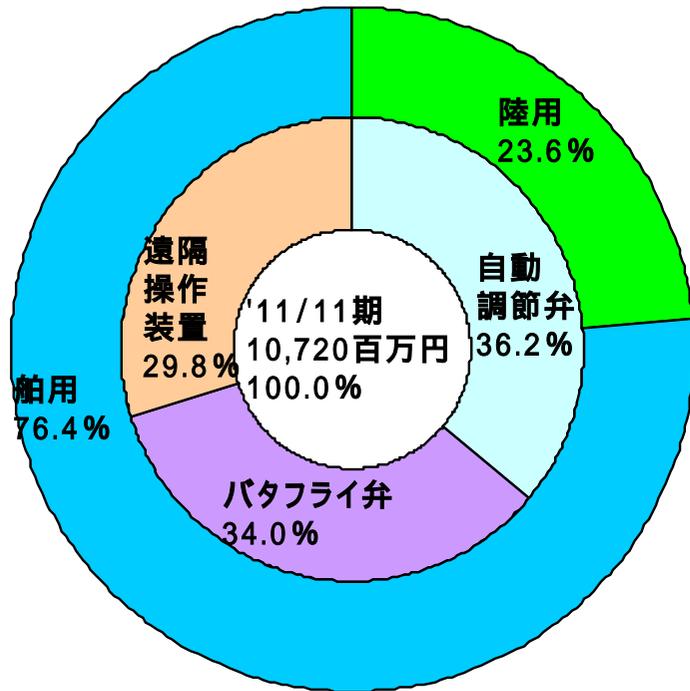
1.概要

会社名	株式会社中北製作所
代表者	中北 健一
所在地	大阪府大東市
設立	1937年5月
資本金	1,150百万円
事業内容	自動調節弁・バタフライ弁・遠隔操作装置製造
従業員数	364名(2011年11月末現在)



2.事業内容

当社は船舶や火力発電等の陸上プラント向けに、流体の自動制御システムとして下記の品種を全品受注生産により供給している



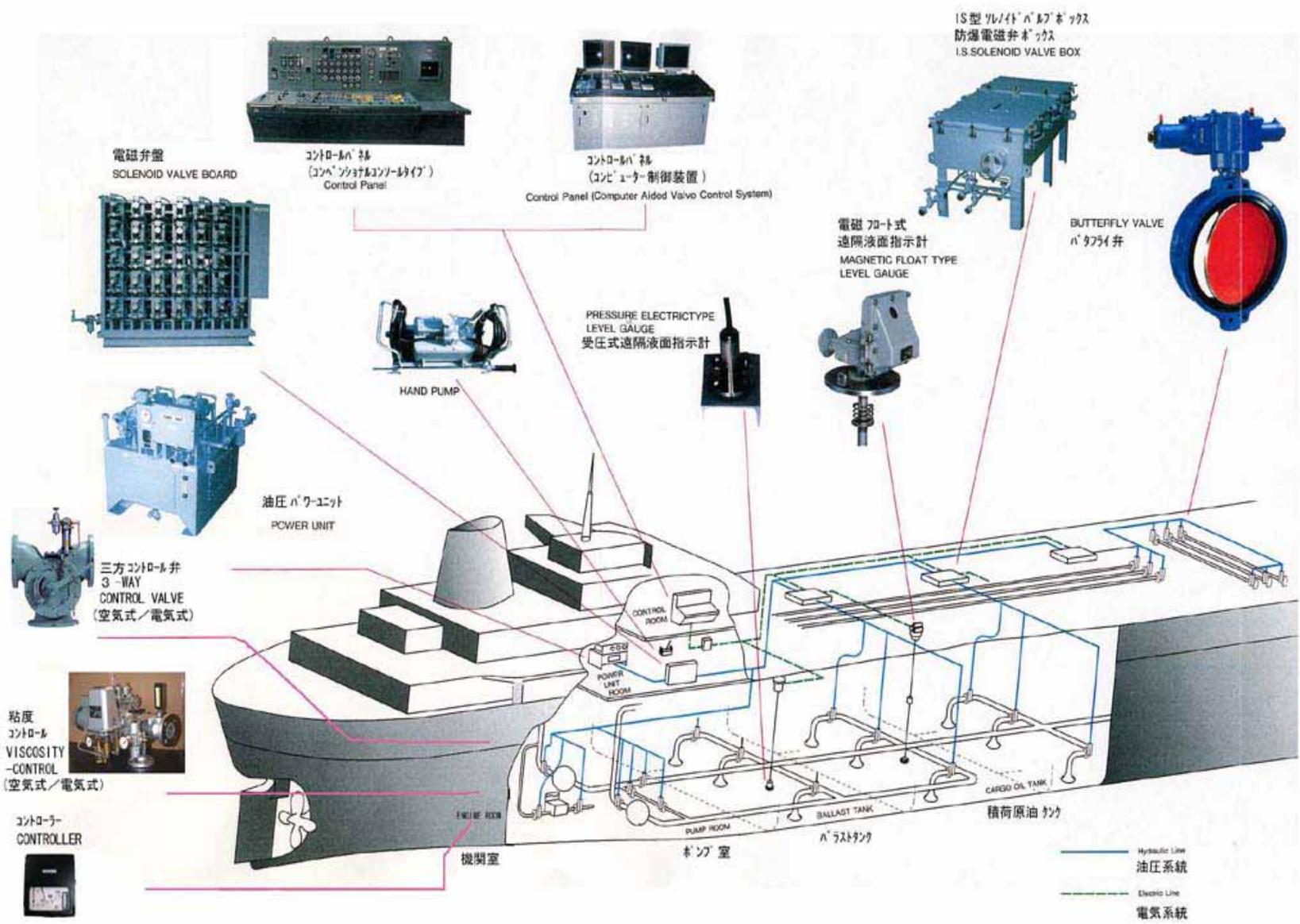
品種別用途

陸船別	用途		品 種		
			自動調節弁	バタフライ弁	遠隔操作装置
船舶用	カーゴライン	タンカー			
	バラストライン	全船種			
	機関室	全船種			
陸用	発電プラント	火力発電 原子力発電 ガスタービン発電			
	その他	ケミカルプラント等			



3.製品

船用荷役及びバラスト遠隔操作(バタフライ弁・遠隔操作装置・液面計)





火力発電所向けガスタービン用制御弁



燃料ガス制御弁

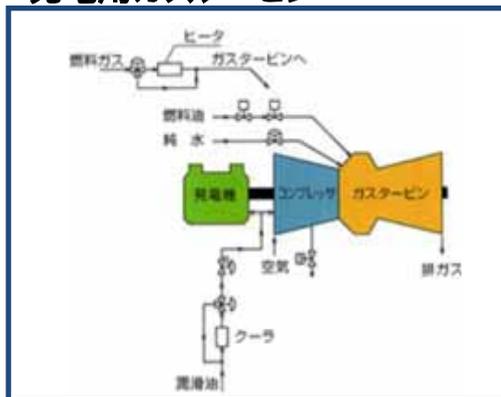


燃料ガス温度制御弁



パージェアON/OFF弁

発電用ガスタービン



コンプレッサ抽気弁



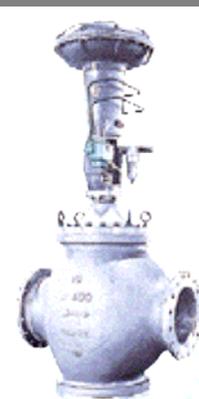
潤滑油温度制御弁 潤滑油圧力制御弁



製鉄所高炉ガス焼きガスタービン用制御弁



燃料ガス遮断弁



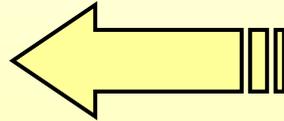
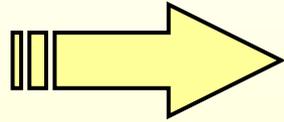
燃料ガス流量制御弁



4. ワンストップ・ソリューション

遠隔操作装置、バタフライ弁、機関室用調節弁を一括製造しているメーカー
品質の信頼性ときめ細かなアフターサービス体制

お客様



中北製作所



一括製造販売・アフターサービス



流体制御システム製品

遠隔操作装置



バタフライ弁



自動調節弁





サービス網

国内サービス網



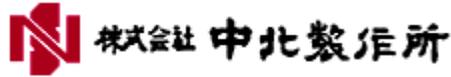
本社



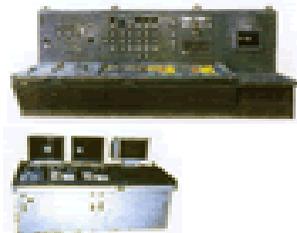
海外サービス網



5. 中北製作所の特徴と強み～まとめ～



1. 高品質・多種多様なバルブを最新の技術で生産・管理
2. 船舶用のバルブはハード面だけでなくコントロールシステムまで一括生産・納入
3. 国内のほとんど全ての発電所に納入実績を持ち陸上発電プラントにも強み
4. 客先のニーズに対応した全量受注生産体制
5. 他の追随を許さない高度な生産技術の蓄積と伝承





. 平成24年5月期第2四半期 実績



1. 概要

単位：百万円、%、円

	10/11	11/11	前年同期比		11/11 期初計画	同期初計画比	
			増減	同率		増減	同率
売上高	11,260	10,720	540	4.8	10,500	220	2.1
営業利益	1,007	955	52	5.2	750	205	27.3
経常利益	1,055	1,031	24	2.2	800	231	28.9
中間純利益	567	602	35	6.2	460	142	30.9
一株当たり中間純利益	29.65	31.48			24.02		
一株当たり配当金	10.00	10.00			10.00		
総資産	23,781	24,459					
純資産	17,532	18,064					

売上高、営業利益、経常利益は前年同期を下回ったが、投資有価証券評価損の計上がなかったこともあり、中間純利益は前年同期を上回った。

震災の復旧・復興需要に伴う短納期品やメンテナンス関連部品の売上が想定以上の水準で推移したこと等により、売上高、営業利益、経常利益、中間純利益の全てにおいて当初予想を上回った。

2. 生産・受注・受注残の推移

生産高 単位:百万円、%

	10/11	11/11	前年同期比	
			増減	同率
自動調節弁	4,053	3,893	160	3.9
バタフライ弁	3,747	3,651	96	2.6
遠隔操作装置	3,354	3,207	147	4.4
生産高合計	11,155	10,752	403	3.6

受注高

	10/11	11/11	前年同期比	
			増減	同率
自動調節弁	3,441	4,336	895	26.0
バタフライ弁	2,939	2,771	168	5.7
遠隔操作装置	2,464	2,579	115	4.7
受注高合計	8,845	9,686	841	9.5

受注残

	10/11	11/11	前年同期比	
			増減	同率
自動調節弁	4,119	4,398	279	6.8
バタフライ弁	7,170	5,157	2,013	28.1
遠隔操作装置	5,570	3,962	1,608	28.9
受注残合計	16,859	13,518	3,341	19.8

生産(前年同期比3.6%の減)
短納期品対応による生産効率への影響もあり
生産高は全体で前年同期比3.6%減少した。

受注高(同9.5%の増)
造船市況は依然厳しい状況にあるが、電力不足
を補うための火力発電プラント新設・再稼働に伴
う受注や震災の復旧・復興需要に伴う受注もあり、
受注高は前年同期比9.5%増加した。

受注残(同19.8%の減)
受注高が売上を下回る状況が続いており、受注
残は前年同期比19.8%の大幅減となった。



3.部門別売上高

単位：百万円、%

	10/11	11/11	11/11		
			増減	同率	構成比
自動調節弁	4,087	3,880	207	5.1	36.2
バタフライ弁	3,783	3,644	139	3.7	34.0
遠隔操作装置	3,389	3,194	195	5.8	29.8
合計	11,260	10,720	540	4.8	100.0

単位：百万円、%

	10/11	構成比	11/11	11/11		
				増減	同率	構成比
陸用	2,540	22.6	2,530	10	0.4	23.6
船用	8,720	77.4	8,189	531	6.1	76.4
合計	11,260	100.0	10,720	540	4.8	100.0

船用が5.3億円減(同率6.1%減)と船用の減少幅が大きい。



4. 地域別売上高

単位:百万円、%

	10/11	11/11	11/11		
			増減	同率	構成比
国内	9,200	8,609	591	6.4	80.3
韓国	300	230	70	23.3	2.2
中国(香港)	1,467	1,654	187	12.7	15.4
その他	292	225	67	22.9	2.1
合計	11,260	10,720	540	4.8	100.0
輸出比率	18.3	19.7			

韓国向が前年同期比23.3%減少したが、中国向が12.7%の増加となった。
輸出比率は19.7%で1.4%の増加。



5. 損益計算書

単位:百万円、%

	10/11		11/11			
		構成比		増減	同率	構成比
売上高	11,260	100.0	10,720	540	4.8	100.0
売上原価	9,342	83.0	8,859	483	5.2	82.6
売上総利益	1,917	17.0	1,861	56	2.9	17.4
販売費・一般管理費	910	8.1	906	4	0.4	8.5
営業利益	1,007	8.9	955	52	5.2	8.9
営業外損益	48	0.4	76	28	58.3	0.7
経常利益	1,055	9.4	1,031	24	2.2	9.6
特別損益	60	0.5	0	60	-	-
税引前中間純利益	995	8.8	1,031	36	3.6	9.6
法人税等	427	3.8	429	2	0.5	4.0
中間純利益	567	5.0	602	35	6.2	5.6

売上は前年比4.8%の減少。

造船市況の低迷、円高定着による受注環境悪化、売上減により、前年比営業利益5.2%、経常利益2.2%の減少となった。

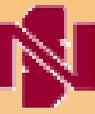
特別損益の計上がなく、中間純利益は前年に比べ6.2%の増加。



6. 貸借対照表

単位:百万円

	11/5	11/11	増減	主要増減要因
流動資産合計	18,269	18,143	126	
現金・預金	4,977	3,314	1,663	
売上債権	8,610	8,705	95	
棚卸資産	3,444	3,571	127	
その他	1,236	2,552	1,316	短期運用 1,297
固定資産合計	5,973	6,315	342	
有形固定資産	3,788	3,752	36	減価償却 222 投資183
無形固定資産	187	148	39	
投資・その他の資産	1,997	2,415	418	長期運用 504
資産合計	24,243	24,459	216	
流動負債合計	5,994	6,118	124	
支払手形・買掛金	2,884	3,128	244	
短期借入金	1,870	1,870	0	
その他	1,239	1,119	120	
固定負債合計	320	276	44	
負債合計	6,315	6,394	79	
純資産合計	17,927	18,064	137	
負債・純資産合計	24,243	24,459	216	



. 平成24年5月期見通し



1. 概要

見込み

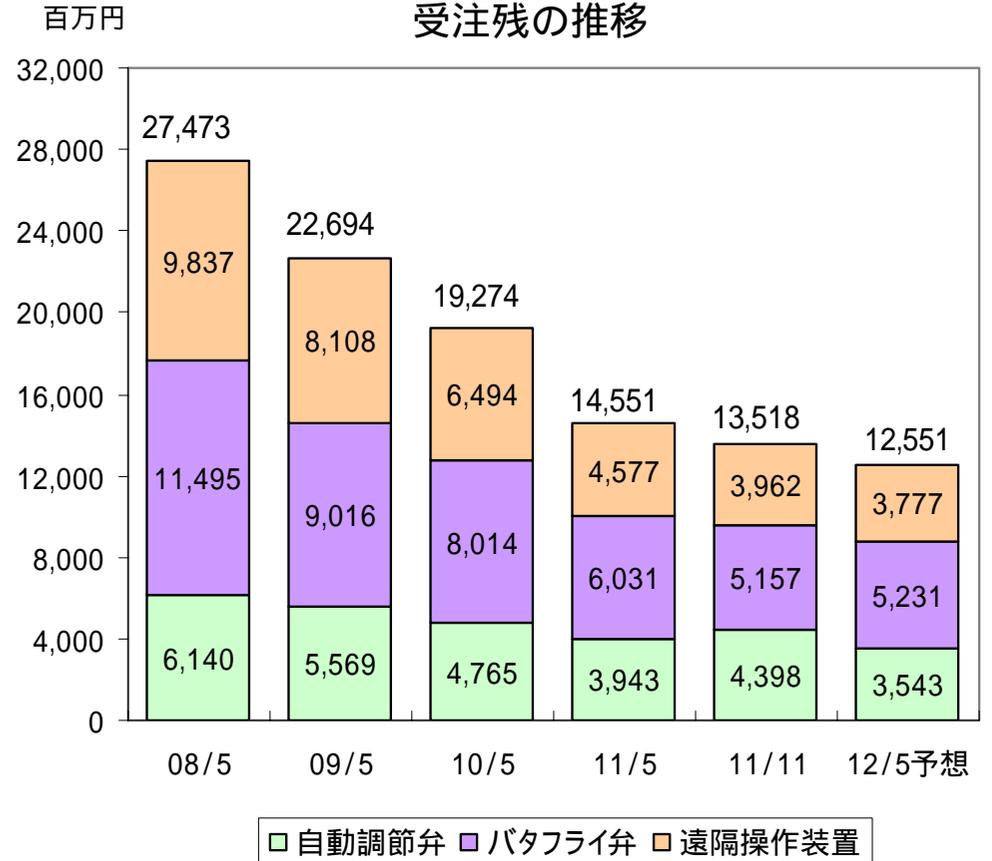
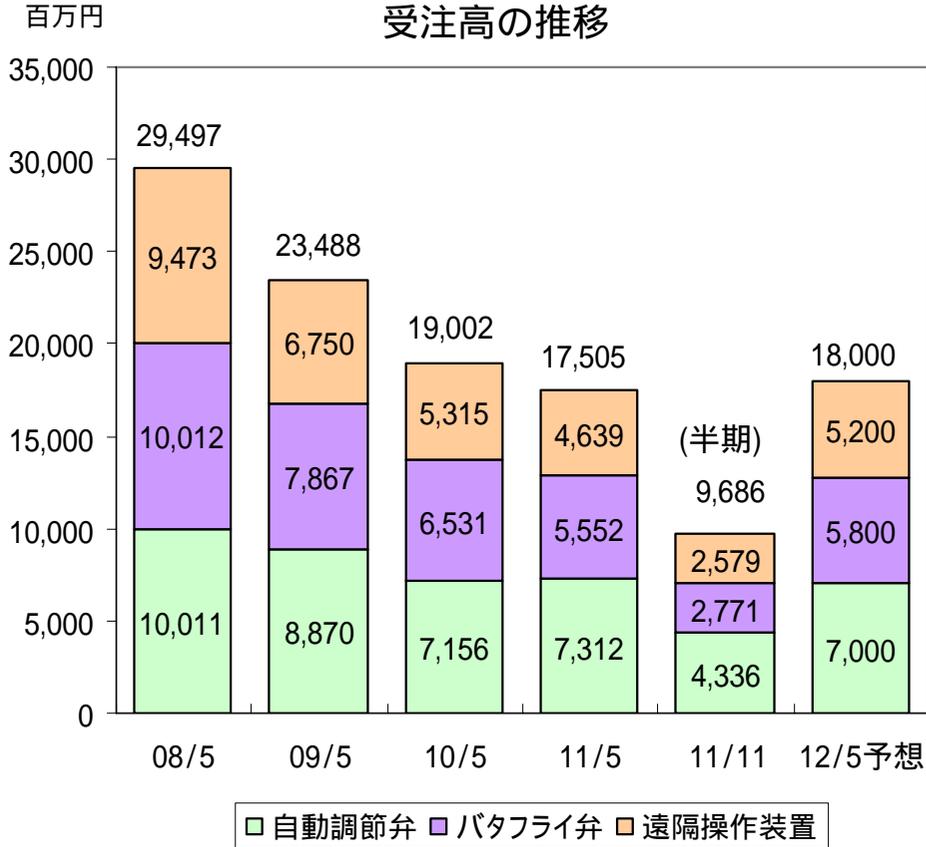
単位：百万円、%、円

	11/5	12/5E	前年同期比		期初計画
			増減	同率	
売上高	22,228	20,000	2,228	10.0	20,000
営業利益	1,921	1,400	521	27.1	1,400
経常利益	2,023	1,500	523	25.9	1,500
当期純利益	1,145	860	285	24.9	860
一株当たり利益	59.83	44.92			44.92
一株当たり配当金	30.00	20.00			20.00

売上高は造船市況の低迷もあり、200億円(前年比10%減)の計画。
利益については、造船各社からの値下げ要請による受注採算の悪化を想定。



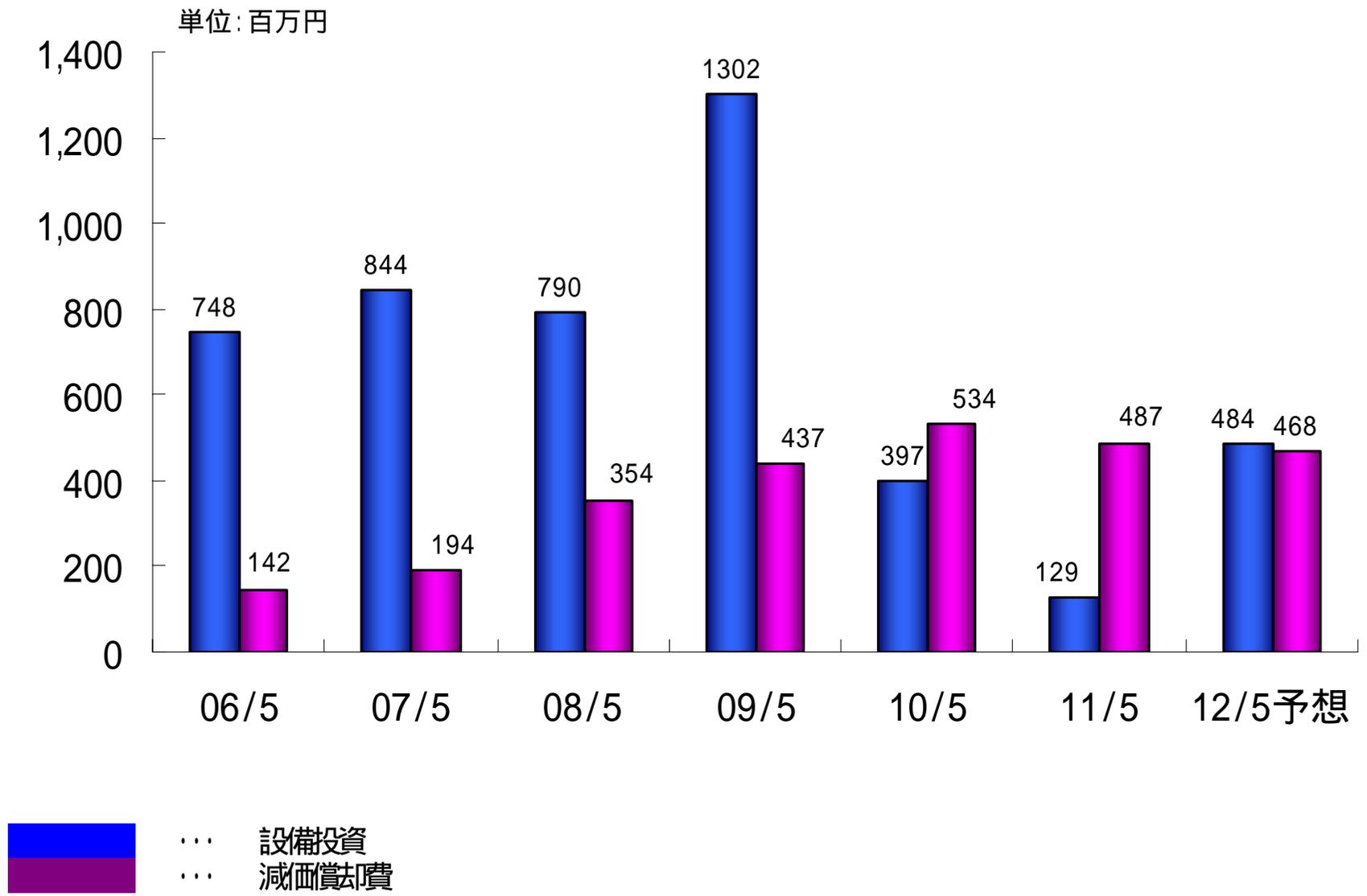
2. 受注・受注残の見通し



造船市況の低迷、超円高傾向による受注価格の低下等厳しい受注環境にあるが、電力不足を補うための火力発電・ガスタービン発電関連の受注、積極的な顧客訪問による客先ニーズの掘り起こしにも注力し、受注高180億円を目指す。受注残は短納期化もあり、125億円台に減少の見込み。



3. 設備投資と減価償却費の見通し





. 今後の展望

1. 11/11期トピックスと12/5期テーマ

12/5期のテーマ

1. 技術力、開発力、コスト力で世の中に必要とされる企業を目指す。
2. 社内の風通しを良くし、活力有る企業を目指す。
3. 常に危機管理を徹底し、お客様や社会から信頼される企業を目指す。

11/11期トピックス

倉庫(完成品出荷場・部品倉庫)の移転・拡張 24ページ詳細

1. 部品納入時・製品出荷時における車両通行の利便性が向上
2. メイン工場との連絡橋新設により、部品・製品の移動もスムーズ
3. 縦型回転式自動棚設置により、部品入出庫の工数削減・省スペース化の実現





2. トピックス・・・倉庫の移転・拡張

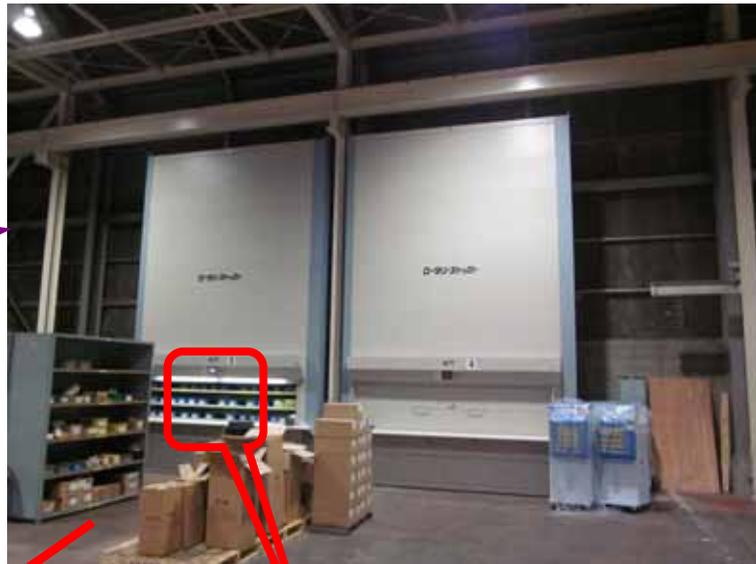
メイン工場との連絡橋



メイン工場と連絡橋設置により、部品・製品の移動もスムーズ

縦型回転式自動棚設置により、部品入出庫時の工数削減・省スペース化の実現

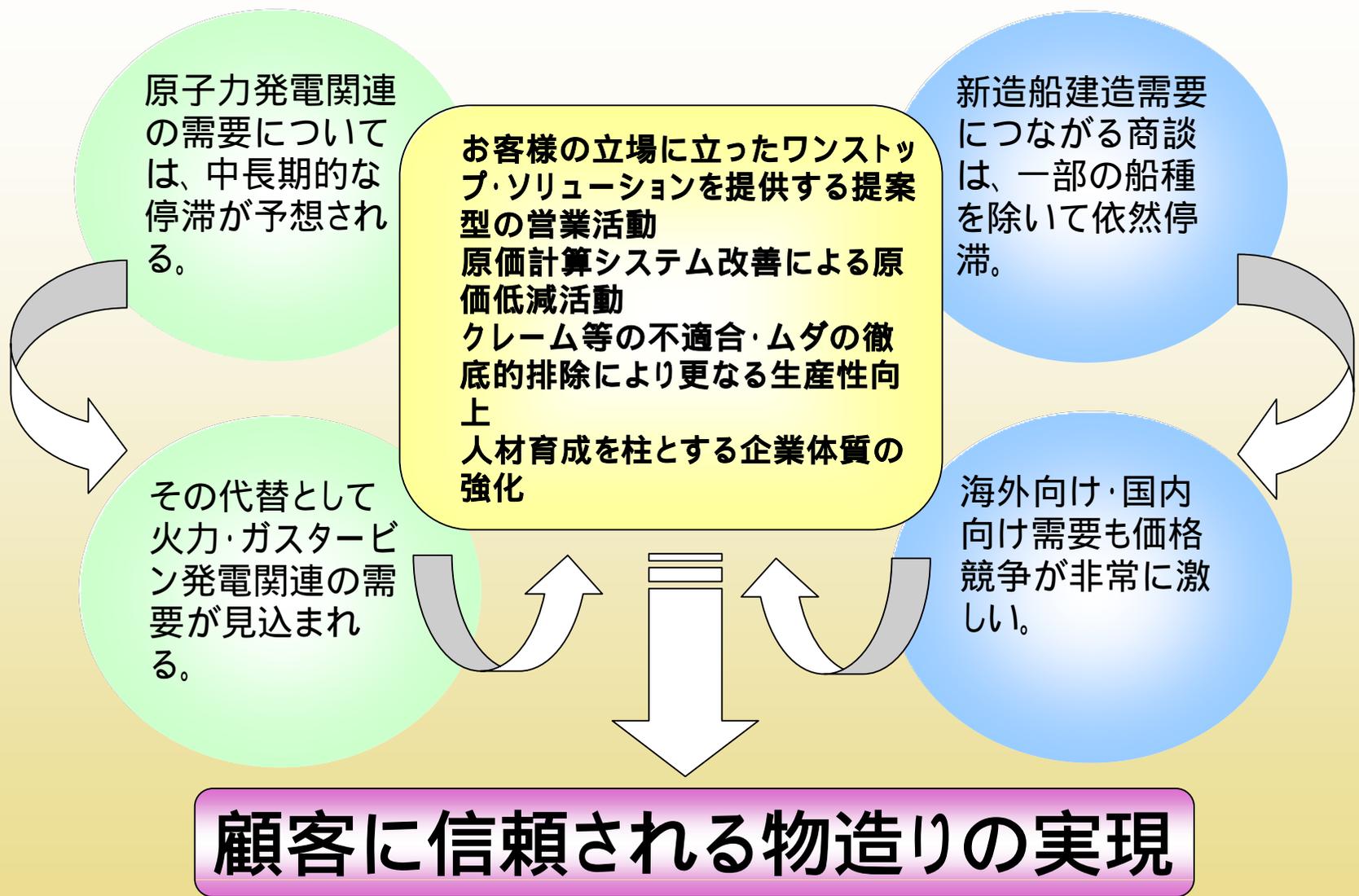
縦型回転式自動棚



倉庫移転・拡張

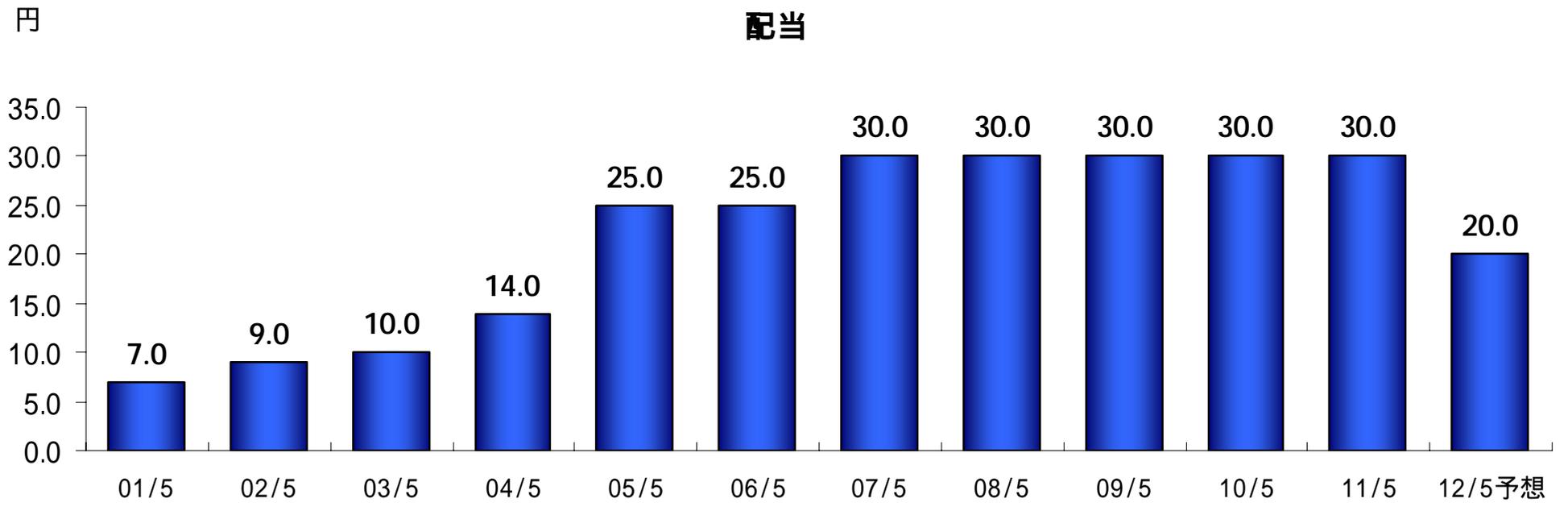
メイン工場

3. 中長期的な経営戦略 ~





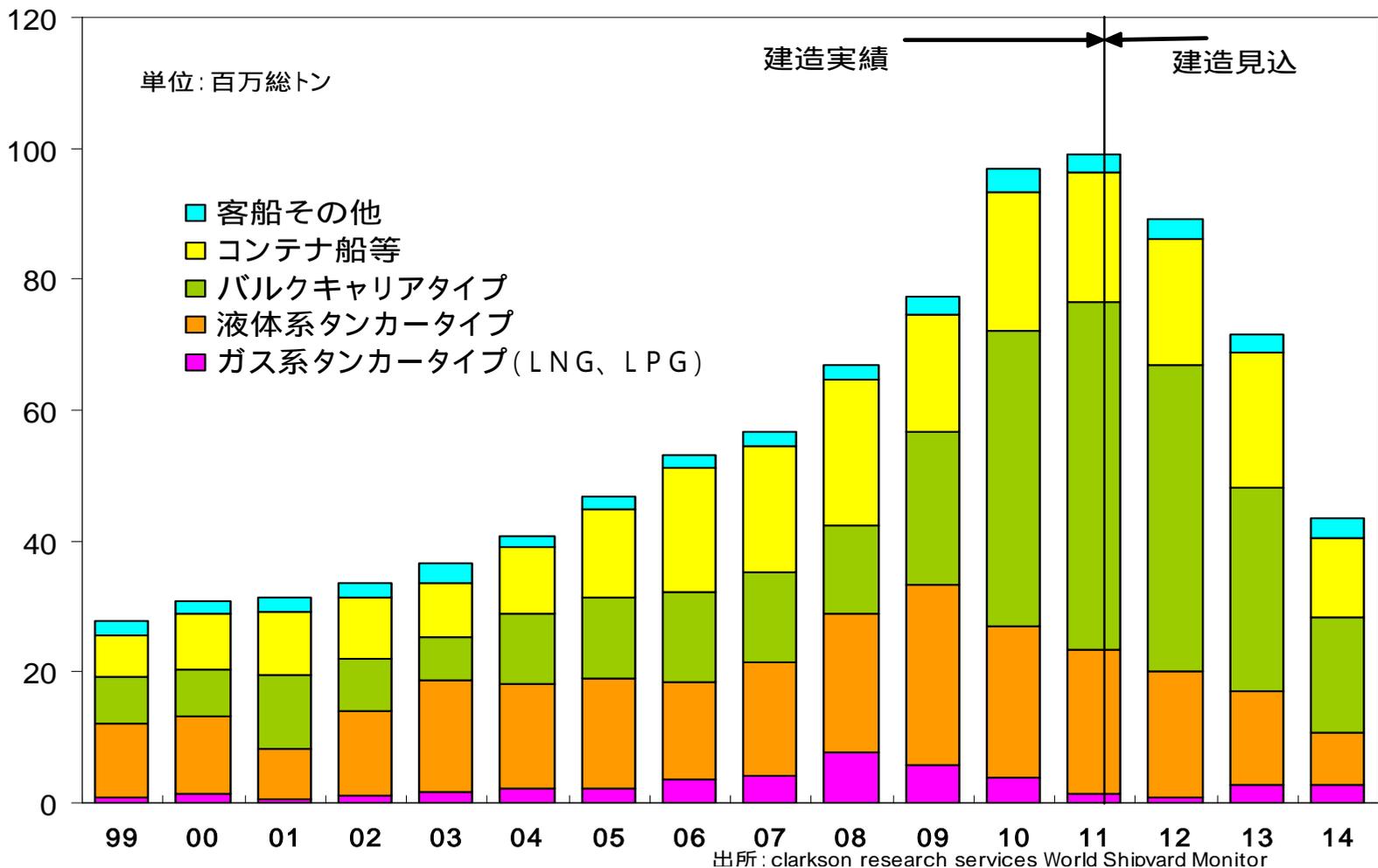
4.配当実績・予想





5. 船用分野市場動向～納期別・船種別手持工事量(11年12月現在)

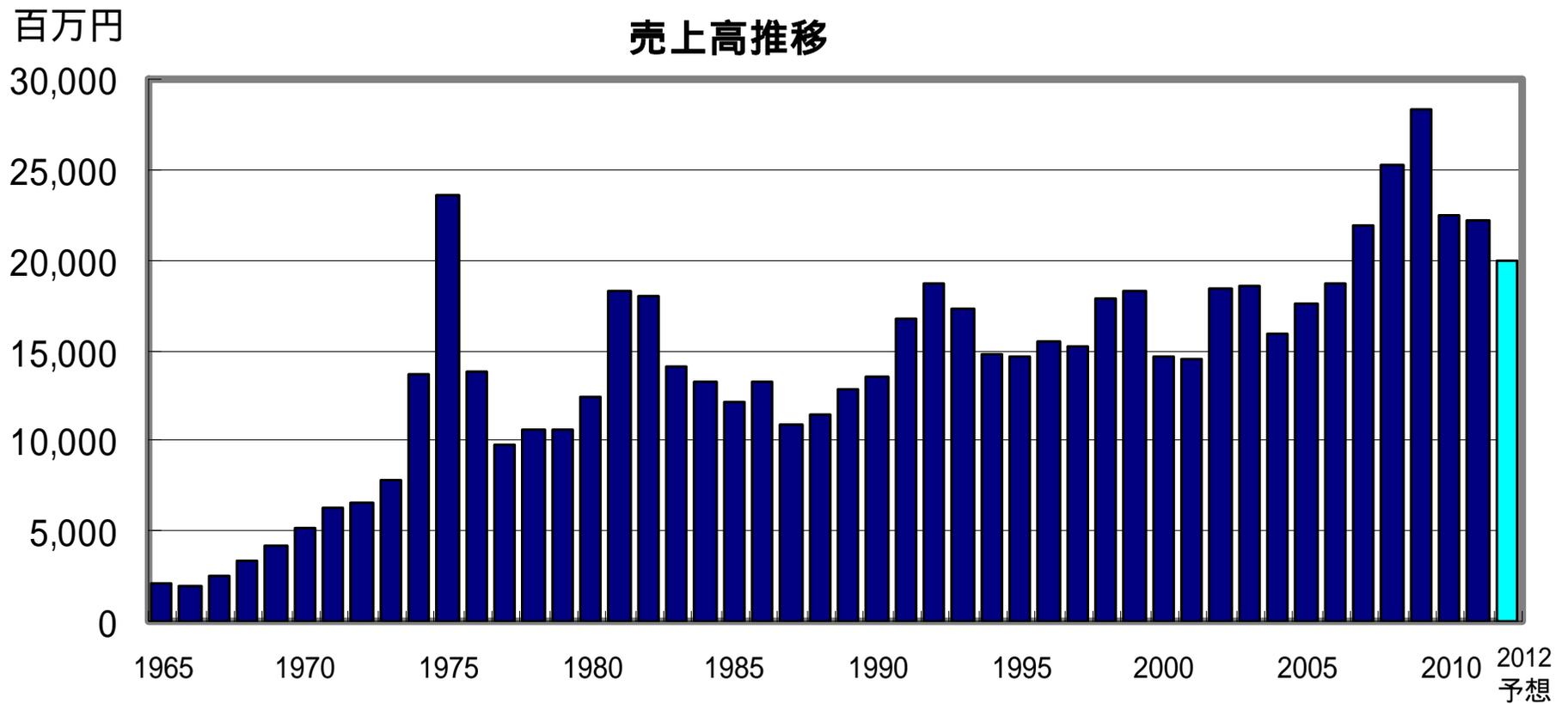
世界の船舶建造見込みは以下のとおり。
一部の船種で需要の回復が見られるが、その他については依然停滞状況にある。





6. まとめ

造船市況の低迷・受注価格の低下もあり、依然として先行き不透明な状況のなか、お客様の立場に立った提案型の営業活動を展開し、生産性向上と原価低減への努力を継続することにより、「顧客に信頼される物造り」の実現を目指して、この難局を乗り越えてまいります。





. コーポレート・データ



単位：百万円、%、円

	07/5	08/5	09/5	10/5	11/5	12/5予想
売上高	21,897	25,235	28,390	22,423	22,228	20,000
営業利益	2,213	2,393	3,000	1,841	1,921	1,400
営業利益率	10.1	9.5	10.6	8.2	8.6	7.0
経常利益	2,248	2,423	3,006	1,881	2,023	1,500
経常利益率	10.3	9.6	10.6	8.4	9.1	7.5
当期利益	1,288	1,262	1,514	1,004	1,145	860
当期利益率	5.9	5.0	5.3	4.5	5.2	4.3
総資産	23,384	24,184	26,635	23,096	24,243	
株主資本	15,280	15,917	16,857	17,286	17,952	
株主資本比率	65.3	65.8	63.3	74.8	74.1	
株主資本利益率	8.4	7.9	9.0	5.8	6.4	
1株当たり利益	70.4	65.9	79.1	52.5	59.8	44.9
1株当たり配当金	30.0	30.0	30.0	30.0	30.0	20.0



単位:百万円

陸船別売上	07/5	08/5	09/5	10/5	11/5	12/5予想
陸用売上	4,955	5,554	5,579	4,994	5,242	5,000
船用売上	16,818	19,557	22,687	17,428	16,985	15,000
その他	123	123	123	-	-	-
合計	21,897	25,235	28,390	22,423	22,228	20,000

品種別売上	07/5	08/5	09/5	10/5	11/5	12/5予想
自動調節弁	8,927	9,316	9,441	7,960	8,135	7,400
バタフライ弁	6,532	8,085	10,345	7,534	7,535	6,600
遠隔操作装置	6,314	7,709	8,480	6,928	6,557	6,000
その他	123	123	123	-	-	-
合計	21,897	25,235	28,390	22,423	22,228	20,000

生産	07/5	08/5	09/5	10/5	11/5	12/5予想
自動調節弁	8,895	9,272	9,481	7,658	8,122	7,400
バタフライ弁	6,492	8,047	10,390	7,257	7,524	6,600
遠隔操作装置	6,284	7,659	8,506	6,660	6,528	6,000
合計	21,672	24,980	28,378	21,577	22,175	20,000

受注	07/5	08/5	09/5	10/5	11/5	12/5予想
自動調節弁	9,404	10,011	8,870	7,156	7,312	7,000
バタフライ弁	10,921	10,012	7,867	6,531	5,552	5,800
遠隔操作装置	8,626	9,473	6,750	5,315	4,639	5,200
合計	28,952	29,497	23,488	19,002	17,505	18,000

受注残	07/5	08/5	09/5	10/5	11/5	12/5予想
自動調節弁	5,445	6,140	5,569	4,765	3,943	3,543
バタフライ弁	9,568	11,495	9,016	8,014	6,031	5,231
遠隔操作装置	8,073	9,837	8,108	6,494	4,577	3,777
合計	23,088	27,473	22,694	19,274	14,551	12,551

•本資料は、ご参考のために株式会社中北製作所が独自に作成したものです。本資料に関する事項について貴社が意思決定を行う場合、内容によっては事に貴社の弁護士、会計士、税理士等にご確認いただきますようお願い申し上げます。本資料中に、新聞その他の情報メディアによる報道、民間調査機関等による各種刊行物、インターネットホームページ、有価証券報告書及びプレスリリース等の情報が含まれている場合がありますが、株式会社中北製作所はそれらの情報を、独自の検証を行うことなく、そのまま利用しており、その正確性及び完全性に関して責任を負うものではありません。また、本資料のいかなる部分も一切の権利は株式会社中北製作所に属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願い致します。